

2025 年度／ 79 期生

慶應義塾大学通信教育課程

学生募集要項

正科生

慶應義塾大学通信教育部では、正科生を募集します。

この要項には、学生募集内容から出願手続、入学までの事項が記載してあります。インターネット出願の入力要領は本課程 WEB サイト上の「[インターネット出願入力マニュアル](#)」で公開します。各事項を熟読して出願してください。

なお、各種書類の準備や出願手続に時間を要することを考慮し、余裕を持って出願してください。

インターネット出願を完了するためには、次の①および②を行う必要があります。一方のみでは出願を受け付けられませんので注意してください。手続の期間および詳細は P.12 以降を参照してください。

- ① 出願登録（インターネット）および入学検定料の支払い
- ② 必要書類の郵送

※出願方法は、インターネット出願です。

【個人情報の取り扱いについて】

慶應義塾では個人情報の取扱いに際して「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」を遵守し、適正かつ安全に管理します。

出願、入学手続ならびに入学後にお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、慶應義塾各部門におきまして、①入学選考実施（出願処理、選考実施、合格発表）、②入学手続、③学事（学生が関与する学術研究活動を含みます。）に関する管理、連絡および手続、④学生生活全般に関する管理、連絡および手続、⑤大学内の施設・設備利用に関する管理、連絡および手続、⑥本人宛に送付する各種書類の発送その他の連絡、⑦三田会（同窓会）に関する書類送付とこれらに付随する事項を行うために利用します。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。

上記の業務は、その一部の業務を慶應義塾より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます）において行います。業務委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

また、慶應義塾では三田会（同窓会）活動を支援する一環として、卒業後も三田会（同窓会）から要請があった場合は、所定の手続および審査の上で必要な範囲内において個人情報を提供することがあります。

その他、法律上開示すべき義務を負う場合や、学生本人または第三者の生命／身体／財産を保護するために必要であって本人の同意を得ることが困難な場合など、法令上の例外事由に該当する場合には、第三者に個人情報を開示することがあります。

慶應義塾は、以上の場合を除いて、同意なく、個人情報を第三者に開示いたしません。

各手続にお進みいただいた場合には、以上の点にご同意いただいたものと取り扱わせていただきます。予めご了承ください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/privacy-policy/>

目 次

入学案内	3
1. 募集人員	3
2. 入学課程（出願資格および入学後の単位認定）	3
3. 在学所要年数・在籍期間	4
4. 入学時期・出願期間	5
5. 出願手続	5
6. 選考方法	6
7. 入学検定料	6
8. 選考結果通知	6
9. 学費	6
10. 障害や疾病等により、出願手続き上配慮を希望する志願者の方へ	7
11. 障害や疾病等により、修学上不安のある方へ	7
12. 【重要】インターネットおよびパソコン（PC）の使用について	8
13. 通学課程への編入	8
出願にあたっての準備事項	9
1. インターネット環境	9
2. メールアドレス	9
3. 証明写真（顔写真）データ	9
4. 志望理由書	10
5. 入学検定料	10
6. 必要書類（入学志願書、出願資格を証明する書類等）	10
7. 保証人	10
8. 印刷環境	11
9. 必要書類郵送用封筒（角形2号）	11
出願手続	12
1. マイページの登録	12
2. 出願登録	12
3. 入学検定料の支払い	12
4. 必要書類の郵送	13
5. 注意事項	14
郵送が必要な書類	15
1. 普通課程	15
2. 特別課程	20
3. 学士入学	22
4. 外国籍または国外在住者	23
入学手続	25
1. 選考結果の通知	25
2. 入学手続きに関する注意	25
3. 入学手続期間	25
4. 学費の振込み	25
5. 入学手続書類の提出	26
6. 入学許可通知・学生証	26
7. 補助教材・テキスト	26
8. 入学辞退・授業料等の返還	26
出願に関する問い合わせ先	29

入学案内

正科生とは、大学を卒業することを目的として入学する学生のことです。
出願資格は、入学課程（普通課程・特別課程・学士入学）により異なりますので注意してください。

1 募集人員

学部	募集人員	類
文学部	3,000 名	第1類（哲学を主とするもの）
		第2類（史学を主とするもの）
		第3類（文学を主とするもの）
経済学部	4,000 名	—
法学部	2,000 名	甲類（法律学を主とするもの）
		乙類（政治学を主とするもの）

※当通信教育課程では、「臨床心理士」、「博物館学芸員」、「図書館司書」の資格は取得できません。これらの分野については科目が開講されておらず、卒業論文のテーマとしても指導を受けられる可能性はきわめて低い状況です。

2 入学課程（出願資格および入学後の単位認定）

各入学課程の出願資格のいずれかにあてはまる方が、正科生に出願することができます。

入学課程	出願資格と単位認定
普通課程	次の1～3のいずれかを満たす者 1 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）または中等教育学校を卒業した者、および2025年3月卒業見込み^{*1}の者 2 高等専門学校の第3学年を修了した者、および2025年3月修了見込み^{*1}の者 3 学校教育法施行規則第150条にある高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2025年3月31日^{*2}までにこれに該当する見込みの者 (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2025年3月31日^{*2}までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2025年3月31日^{*2}までに修了見込みの者 (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、および2025年3月31日^{*2}までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号） ①国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者および2025年3月31日^{*2}までに修了見込みの者 ②国際バカロレア（IB）、アビトゥア、バカロレア（フランス共和国）、GCE Aレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格取得者 (5) 高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2025年3月31日^{*2}までに合格見込みの者（大学入学資格検定に合格した者を含む） (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者 ※（1）～（5）はいずれも2025年4月1日現在で、満18歳以上の者 ※（6）の出願資格で出願する場合は、出願に先立ち、通信教育部に問い合わせください。 ・慶應義塾大学通信教育課程科目等履修生として修得した単位のうち、条件を満たした者については、単位認定される場合があります。
特別課程	次の1～4のいずれかを満たす者 1 短期大学を卒業した者、および2025年3月卒業見込み^{*1}の者 2 高等専門学校（5年制）を卒業した者、および2025年3月卒業見込み^{*1}の者 3 大学2年以上修了^{*3}、卒業所要単位を62単位以上取得した者^{*4} 4 外国の短期大学卒業者は、Associate Degree等を有している者。 ※2年制・3年制の専門学校卒業者は、特別課程の出願資格はありません。 ・総合教育科目（ただし必修外国語科目を除く）の単位の一部（18単位）を一律に認定します。 ・出願登録する際に「必修外国語履修届」欄にて、英語・ドイツ語・フランス語いずれか1か語を選択し、届出いただきます。これに従い配本します（出願後の変更は認めません）。 ・慶應義塾大学退学者は必修外国語の単位が認定されます（ただし、認定を受けたい語種の取得単位が8単位未満の場合は、部分認定となります）。 ・慶應義塾大学通信教育課程科目等履修生として修得した単位のうち、条件を満たした者については、単位認定される場合があります。

学士入学	次の1.～3.のいずれかを満たす者 1 大学を卒業した者、および2025年3月卒業見込み*1の者 2 学校教育法の規定により、学士の学位を授与された者 3 外国の大学卒業者は、Bachelor Degreeを有している者 ・総合教育科目（ただし必修外国語科目を除く）の単位（40単位）を認定し、その履修を免除します。経済学部は出身校で既に統計学を4単位取得している場合、条件により必修科目「統計学」（4単位）を認定することがあります。必修科目「統計学」（4単位）が認定されない場合は36単位認定します。 ・出願登録する際に「必修外国語履修届」欄にて、英語・ドイツ語・フランス語いずれか1か語を選択し、届出いただきます。これに従い配本します（出願後の変更は認めません）。 また、必修外国語履修届と同一の外国語を出身校で8単位以上取得している場合、必修外国語の仮認定が受けられます。仮認定を受けた外国語はレポートの提出は免除され、科目試験を受けて単位を取得します（仮認定を希望しないこともできます）。 ※仮認定の場合にもテキストが配本されます。入学後配本される「レポート課題集」にてレポートの出題内容を確認することができます。 ・慶應義塾大学卒業者は必修外国語の単位が認定されます（ただし、認定を受けたい語種の取得単位が8単位未満の場合は、部分認定となります）。 ・慶應義塾大学通信教育課程科目等履修生として修得した単位のうち、条件を満たした者については、単位認定される場合があります。
------	---

*1 10月1日入学の場合、2025年9月卒業見込みの者。

*2 10月1日入学の場合、2025年9月30日まで。

*3 休学期間を除く。

*4 外国の大学の場合は、卒業所要単位の半数以上。

注1 “大学”とは4年制以上の大学をさします。

注2 複数の学部への併願は可能です。ただし、同一学部内で複数の類に併願することはできません。また、同一学部内で複数の課程に併願することはできませんが、異なる学部の異なる課程への併願は可能です。出願されたすべての学部毎に合否判定を行います。ただし、複数の学部に合格した場合の入学手続は、一学部のみとします。

注3 慶應義塾大学学部卒業生で、卒業した学部と同一学部の同一専攻には出願できません。

注4 二重学籍について

①慶應義塾内の大学・大学院との二重学籍は認められません。

通信教育課程科目等履修生や教職課程科目等履修生も含みます。例えば、通信教育課程科目等履修生として在籍中に、正科生として入学する場合は、科目等履修生を離籍する必要があります。

②他大学・大学院との二重学籍は、在籍校の了解が得られた場合に認めます。

自身の責任において志願する際には在籍校に確認してください。本学は一切の責任を負いかねます。

注5 外国籍の人、国外在住の人でも出願できます。提出書類についてはP.23を参照してください。

①慶應義塾大学通信教育課程の教育で使用する言語は日本語です。原則、テキスト、補助教材、科目試験等は日本語を使用し、レポートも日本語で作成します。

②科目試験、スクーリング、卒業論文指導等はすべて日本国内で実施されます。

③国外在住の人が当通信教育課程に入学を許可されても留学扱いにはならず、留学ビザの取得はできません。

注6 外国の学校卒業生で普通課程へ出願する場合は、P.17以降の提出書類も確認してください。

3 在学所要年数・在籍期間

入学課程ごとの在学所要年数（最短で卒業できる年数）・在籍期間（在籍できる最長期間）は次の通りです。

入学課程	在学所要年数	在籍期間
普通課程	4年以上	入学した年月から 起算して12年
特別課程	3年以上	
学士入学	2年6か月以上	

4 入学時期・出願期間

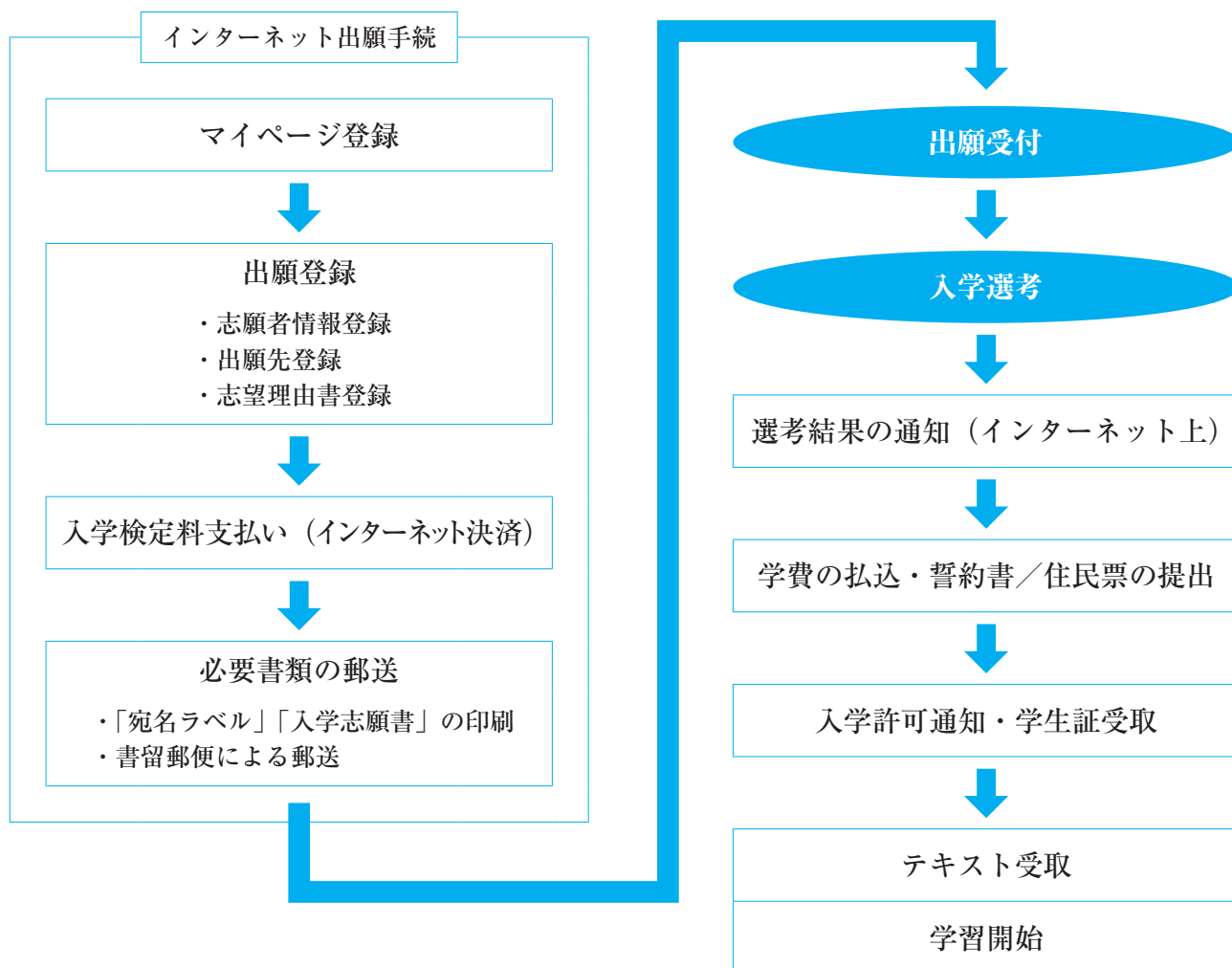
次の①および②を行うことにより出願は完了します。一方のみでは出願は受け付けられませんので注意してください。

入学時期	出願期間等
2025年4月1日 入学	① マイページ出願登録(インターネット)および入学検定料の支払い 期間:2025年1月14日(火)10:00～2025年2月3日(月)17:00
	② 必要書類の郵送 期間:2025年1月14日(火)～2025年2月3日(月)消印有効 ※海外からの出願の場合、締切日必着
2025年10月1日 入学	① マイページ出願登録(インターネット)および入学検定料の支払い 期間:2025年7月25日(金)10:00～2025年8月15日(金)17:00
	② 必要書類の郵送 期間:2025年7月25日(金)～2025年8月15日(金)消印有効 ※海外からの出願の場合、締切日必着

5 出願手続

インターネットによる出願となります。出願受付開始日より慶應義塾大学通信教育課程 WEB サイトからインターネット出願ページにアクセスすることができます。

- ①インターネット出願マイページの登録をしてください。
- ②インターネット出願マイページより、**出願登録**および**入学検定料の支払い**を行ったうえで、**必要書類**を書留郵便で郵送してください。



6 選考方法

書類選考によります。特に志望理由書ならびに普通課程志願者のうち高等学校卒業後5年以内の者については、「全体の学習成績の状況（旧：評定平均値）」を重視します。

志望理由書テーマ

1	志望した学部・類で何を学ぼうとしているのか、①過去の学習経験、②将来の展望、のいずれにも触れながら、具体的に述べなさい。（720字以内）
2	自分の学びたい学問領域に関わる書籍を一冊選び、概要を簡単にまとめた上で、自身の視点から詳しく論評しなさい。（720字以内） ※著作名・本のタイトル・出版社名も記載すること。（字数には含まない）
3	なぜ慶應義塾大学の通信教育課程を選んだのか述べなさい。（150字以内）

7 入学検定料

普通課程・特別課程・学士入学	20,000円（非課税）
----------------	--------------

※インターネット決済事務手数料が別途必要です。詳細はP.12を参照してください。

8 選考結果通知

選考結果はメールにて通知し、マイページ上で発表します。

4月入学の場合は3月中旬に、10月入学の場合は9月下旬にお知らせします。

※ただし状況により発表が遅れる場合があります。

なお、選考結果についてのお問合せには、一切回答しません。

9 学費

入学金	（入学時のみ）	30,000円（非課税）
在籍基本料	年額	30,000円（ 〃 ）
授業料	年額	140,000円（ 〃 ）
初年度合計		200,000円（ 〃 ）

注1 学費は在学中に改定される場合があります。

注2 面接授業（スクーリング）・メディア授業（Eスクーリング）の受講料は上記の授業料には含まれていません。次の受講料が必要となります。その他、別途受講料が必要なものもあります。

<2025年度受講料>

面接授業（スクーリング）	1単位ごと	5,000円 ※2026年度以降は6,000円
メディア授業（E-スクーリング）	2単位	20,000円 ※2026年度以降は25,000円
	1単位	10,000円 ※2026年度以降は12,500円

注3 2027年度学費（在籍基本料、授業料）からスライド制を導入します。スライド制とは、原則として、当年度の学費に特定のスライド指標の対前年度アップ率を掛けて算出するものです。

注4 海外在住者で、出願登録時に代理人を通じて郵便物の受取を希望しない場合、海外への郵送費用が必要です。

<入学後の学費等の支払について>

在学中に発生する費用(一部を除く)の支払いに「預金口座振替制度」(自動引き落とし)をご利用いただけます。詳細は入学時に個別にお知らせいたします。

10 障害や疾病等により、出願手続上配慮を希望する志願者の方へ

障害や疾病等により、出願手続上配慮を希望する場合は、以下の期限までに**お問合せフォーム**から配慮希望事項について具体的にご相談ください。希望したすべての措置に必ずしも対応できるものではありませんので、予めご了承ください。また、期間を過ぎてのご相談は、対応期日に限りもあることから対応しかねる場合がありますことを予めご了承ください。

4月入学希望者：2024年12月16日(月)まで

10月入学希望者：2025年7月2日(水)まで

11 障害や疾病等により、修学上不安のある方へ

慶應義塾大学通信教育課程では、以下の学習形態/行事(例)があり、「**対面**」で開催を求めるものがあります。

【スクーリング】

通信授業(テキスト)による自宅学習では困難な実験や実技、演習を伴う科目、その他面接授業が必要とされる科目の講義を、一定期間通学して教室等で直接授業を受けるものです。卒業までに必要なスクーリング単位数を満たす必要があります。三田キャンパスおよび日吉キャンパスなどで実施します。(詳細は[こちら](#))

【メディア授業】

パソコンを利用して**動画配信を通じて受講**する授業です。(詳細は[こちら](#))

【科目試験】

配本されたテキストの学習が終わり、レポートを提出するとその科目について科目試験を受験することができます。原則として年4回開催され、試験会場(14都市程度)に赴いて対面の試験を受験します。(詳細は[こちら](#))

【行事】

入学式、卒業式、学習にあたってのオリエンテーションが三田キャンパスや日吉キャンパスで開催されます。

ご自身で学習の進め方等をよくご確認いただき、通信教育課程における修学上、障害や疾病等により、不安のある方については、以下の期限までに**お問合せフォーム**から希望する措置について具体的にご相談ください。すべての配慮希望事項に必ずしも対応できるものではありませんので、予めご了承ください。

4月入学希望者：2024年12月16日(月)まで

10月入学希望者：2025年7月2日(水)まで

12 【重要】インターネットおよびパソコン（PC）の使用について

通信教育課程では学習サポート体制の一環として、主に以下2つのシステムを使用しています。そのため、学習を進める際にはパソコンやネットワークを使用できることが必要です。

① keio.jp

慶應義塾が提供する各種オンラインサービスを安全かつ便利に利用するための慶應義塾共通認証システム（keio.jp）を使用しています。提供サービス例としては、Microsoft 365 Apps、Google Workspace 等があります。

② kcc-channel

専用 WEB サイトで「kcc-channel」という学習活動支援システムを使用しています。大学からの重要な履修に関する連絡等は主に「kcc-channel」を通じて配信されます。学生は、この「kcc-channel」を利用し、スクーリングやメディア授業等の履修申告や科目試験の受験申込ができ、成績の確認や大学への問い合わせなどに使用します。また、テキスト科目の多くが「kcc-channel」を利用してレポートを提出し、添削・評価を受けることができます。

その他にも、メディア授業は「K-LMS」というシステムを使用しています。そのためオンラインで授業を受講することが必要です。モバイル端末（スマートフォン等）ではなく、インターネットにつながるパソコンとネットワーク環境を使用してください。

13 通学課程への編入

通信教育課程から文・経済・法・商・理工・総合政策・環境情報の各学部通学課程への第2学年編入の制度はありますが、通信教育課程は通信教育学生のためのカリキュラムで運営されていますので、編入試験を受験するための特別の配慮はしません。したがって、仮に10月1日入学の正科生として入学許可を得られても、翌年の第2学年編入学試験受験資格を得ることはできません。受験できるのは次年度以降になります。受験するのに必要な単位（詳細は通学課程の「第2学年編入学試験要項」参照）の取得は1月、4月、7月、10月に行われる4回の科目試験と夏期スクーリング等で充足することになり、かなりきびしい学習計画が必要になります。そのため編入を目的とする入学には慎重な配慮が必要です。なお、第2学年編入学試験に関する事項は通信教育部事務局では取り扱いませんので、通学課程の各学部学事担当に照会してください。

<慶應義塾大学塾生サイト 第2学年編入について>

<https://www.students.keio.ac.jp/com/career/placement/trans.html>

出願にあたっての準備事項

インターネット出願には以下の事項が必要となりますので、事前に確認し、準備してください。

1. インターネット環境
2. メールアドレス
3. 証明写真（顔写真）データ
4. 志望理由書
5. 入学検定料
6. 必要書類（入学志願書、出願資格を証明する書類等）
7. 保証人
8. 印刷環境
9. 必要書類郵送用封筒（角形 2 号）

1. インターネット環境

インターネット出願には、インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット端末等が必要となります。インターネット環境詳細についてはインターネット出願入力マニュアルを参照してください。

2. メールアドレス

インターネット出願マイページの登録にはメールアドレスが必要となります。また、大学からの重要な通知（マイページ登録の確認、入学検定料の支払い確認、選考結果連絡等）はすべてメールにて送信されます。必ず受信可能な個人用メールアドレスを準備してください。ドメイン指定受信をしている場合は、「@info.keio.ac.jp」「@info2.keio.ac.jp」からのメールが受信できるように事前に設定してください。併願する場合は異なるメールアドレスで、マイページ登録を行ってください。

3. 証明写真（顔写真）データ

出願登録を行う際、志願者本人であることを証明できる「証明写真（顔写真）データ（以下、顔写真データ）」が必要となります。出願時にアップロードした顔写真データは、入学後の学生証写真として卒業時まで使用します。

<写真について>

次の条件を満たす顔写真データを準備してください。以下の条件を満たす顔写真データであれば、デジタルカメラ、スマートフォン、タブレット端末等を使用して撮影したものでも構いません。なお、すでにプリントされている証明写真等を再撮影（複写）した画像データは使用できません。

- ☐ 出願開始日から起算して3か月以内に撮影したものであること。
- ☐ 鮮明なカラー画像であること（白黒画像は不可）。
- ☐ 肩から上の上半身、正面（ななめや横は不可）、無帽で背景や枠がないもの。
- ☐ 背景は、白、青またはグレーを基調とした無地であること（背景が風景やカーテンなどは不可）。
- ☐ 画像データの形式は「JPEG」であること（ファイル拡張子は jpg）。
- ☐ 画像データのサイズは 5MB 以下であること。
- ☐ 画像データは縦：横 = 6:5 であること（データにアップロードする時に 6:5 に切りとる範囲を指定できます）。

※前髪で目が隠れている等、個人の判別が困難なものは使用できません。

※顔全体が白すぎるもの（陰影がないもの）、眼鏡に光が反射して個人が判別できないようなものは使用できません（フラッシュを使用して撮影する場合は注意してください）。

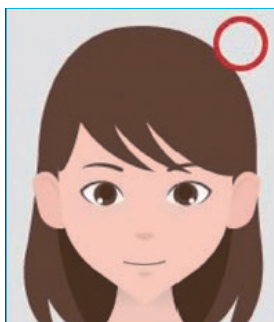
※影が濃く出すぎて輪郭が分からないものは使用できません（撮影する際、背景に近づきすぎないように注意してください）。

※画像を加工・修正したものは使用できません。

※アップロードする際、インターネット出願システムのトリミング機能を利用し画面の表示枠に合わせてください。

（次ページに続く）

適切な写真の例



不適切な写真の例



- ①正面を向いていない（顔が横向き、視線が正面ではない等）
- ②無背景でない（風景、壁の模様、カーテンが写っている等）
- ③照明が反射している（顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない）
- ④ピンボケや手振れにより不鮮明である
- ⑤前髪が長すぎて目元が見えない
- ⑥顔に影がある
- ⑦背景に影が写っている
- ⑧マフラーやサングラス、イヤホン、ヘッドフォン等を着用している
- ⑨顔が大きすぎて、頭や顎の一部が切れている
- ⑩顔が小さすぎる

4. 志望理由書

出願登録時に以下内容をインターネット上にて提出いただきます。

一度ブラウザを閉じたり、入力をせず 30 分以上経過すると記載内容が保存されません。

入力内容については事前に準備したうえで入力してください。

1	志望した学部・類で何を学ぼうとしているのか、①過去の学習経験、②将来の展望、のいずれにも触れながら、具体的に述べなさい。(720字以内)
2	自分の学びたい学問領域に関わる書籍を一冊選び、概要を簡単にまとめた上で、自身の視点から詳しく論評しなさい。(720字以内) ※著者名・本のタイトル・出版社名も記載すること。(字数には含まない)
3	なぜ慶應義塾大学の通信教育課程を選んだのか述べなさい。(150字以内)

5. 入学検定料

P.6 を参照し、入学検定料について事前に確認してください。また、クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy での支払いが可能です。P.12 ～ 13 を参照のうえ、事前にご検討ください。

※いずれの方法も別途事務手数料が発生します。あらかじめご了承ください。

6. 必要書類（入学志願書、出願資格を証明する書類等）

出願に必要な各種証明書等の一部の書類は、発行に時間がかかる場合があります。

必要書類を事前に確認のうえ、準備しておいてください。詳細は P.15 以降を参照してください。

7. 保証人

出願登録時に、保証人情報を入力しますので、事前に保証人となる方の了承を得ておいてください。当該情報は入学後に利用します。

＜保証人について＞

父母、配偶者等身近な親族、または知人（独立した生計を営む人）等の身元の確実な方を保証人として定めてください（ただし、学生は除く）。入学手続き時に、誓約書にて保証人ご自身に自筆で署名・

押印していただきます（代筆不可）。保証人は、学生に対する一切の責任を負う方です。たとえば、学生に連絡がつかない場合やキャンパス内で学生がけがや病気をした場合に、大学から保証人に連絡します。

なお、学費の請求は学生本人宛に行います。保証人宛に請求することはありません。

8. 印刷環境

入学検定料支払い後、白色の A4 用紙で「入学志願書」および郵送用の「宛名ラベル」を志願者自身で印刷する必要があります。自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストアのプリントサービス等、PDF ファイルを印刷できる環境をあらかじめ確認しておいてください。

9. 必要書類郵送用封筒（角形 2 号）

市販の角形 2 号封筒（240 × 332mm）を 1 枚準備してください。

出願手続

出願手続は、以下の1～4を行う必要があります。

マイページ登録・出願登録を行う前に、必ずインターネット出願入力マニュアルを参照してください。

インターネット出願における注意事項や具体的な手続き方法をご案内しております。

1. マイページの登録

インターネット出願ページにアクセスし、新規登録ボタンをクリックしてください。

手順に従って、基本情報（氏名、性別、生年月日、メールアドレス）を登録し、マイページの登録をしてください。

マイページ登録の詳細はインターネット出願入力マニュアルを参照してください。

前回の入学期以前にマイページを作成していた場合でも新規登録する必要があります。

2. 出願登録

「個人情報等の取り扱いに関して（※）」に同意いただいた方は、マイページより出願登録できます。画面の指示に従って、出願登録（志願者情報登録、出願先登録、志望理由書登録）してください。

なお、「志願者情報」「出願先」「志望理由書」について、それぞれ登録確定をした後は志願者自身で修正することはできませんので、十分内容を確認したうえで登録確定してください。

※詳細内容はインターネット上に表示されますので、同意される場合は同意にチェックしてください。

出願登録期間

2025年4月1日入学	2025年1月14日（火）10:00～2025年2月3日（月）17:00
2025年10月1日入学	2025年7月25日（金）10:00～2025年8月15日（金）17:00

3. 入学検定料の支払い

(1) 入学検定料の確認

出願の際には、下記の入学検定料をお支払いください。

普通課程・特別課程・学士入学	20,000 円（非課税）
----------------	---------------

※入学検定料のほかに、1 回の出願登録につき以下のとおり事務手数料が発生します。

（支払い方法詳細は（2）を参照）

支払方法	事務手数料（税込）
クレジットカード	790 円
コンビニエンスストア	440 円
Pay-easy	660 円

入学検定料支払い期間

2025年4月1日入学	2025年1月14日（火）10:00～2025年2月3日（月）17:00
2025年10月1日入学	2025年7月25日（金）10:00～2025年8月15日（金）17:00

※出願登録確定後に入学検定料を支払う流れとなります。ただし、出願登録も入学検定料支払いも締め切りが同日時のため、入学検定料支払いに要する時間を考慮し、余裕を持って出願登録をしてください。

また、コンビニエンスストアや Pay-easy 取り扱い施設により営業時間が異なりますので注意してください。

(2) 入学検定料の支払い方法

出願登録完了後、登録完了画面もしくはマイページの入学検定料支払いボタンより決済代行業者への専用サイトへ移動し、支払い方法を以下3種類から選択してください。

●クレジットカード

VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club よりお支払いください。



●コンビニエンスストア

ローソン、ファミリーマート、セブンイレブン、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマートよりお支払いください。支払いに際しては、入学検定料（手数料含む）および支払情報（決済受付番号等）をお持ちください。各コンビニエンスストアでの支払い方法詳細については、出願登録完了メールに詳細ページの URL が記載されておりますのでご確認ください。出願締切日の 17 時以降に支払った場合は出願を受付できませんのでご注意ください。



●Pay-easy

金融機関でペイジーマークの付いている ATM（ゆうちょ銀行、三井住友銀行、三菱 UFJ 銀行、みずほ銀行、りそな銀行等）やネットバンキングでお支払いください。支払いに際しては、入学検定料（手数料含む）および支払情報をお持ちください。



支払い方法詳細については、出願登録完了メールに詳細ページの URL が記載されておりますのでご確認ください。出願締切日の 17 時以降に支払った場合は出願を受付できませんのでご注意ください。

(3) 入学検定料の返金

納入した入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返金しません。

- A. 出願登録の過程で入学検定料までは納入したが、出願書類の郵送を行わなかった場合
- B. 出願の過程で入学検定料を納入し、出願書類の郵送も行ったが、出願が受理されなかった場合（出願資格を満たしていなかった、出願期間に手続きが完了しなかった、同一学部内の異なる類や課程に併願した等）

※クレジットカードによる支払いの場合は支払手数料も返金の対象となります。コンビニエンスストアおよび Pay-easy による支払いの場合は支払手数料は返金の対象になりませんので、予めご了承ください。

4. 必要書類の郵送

(1) 郵送書類の最終確認および郵送準備

出願登録および入学検定料の支払いが完了したのち、マイページにて「入学志願書」と「宛名ラベル」を白色の A4 用紙縦向きで印刷してください。入学検定料の支払いが済んでから、「入学志願書」と「宛名ラベル」の印刷が可能になるまで 2 時間程度かかる場合があります。

その後、以下の必要な書類がそろっているか確認してください。「志望理由書」の郵送は不要です。

- ☐ 入学志願書
- ☐ 出願資格に関わる書類（調査書、成績証明書、卒業証明書等）※詳細は P.15 以降を確認してください。

(2) 必要書類の郵送

(1) で印刷した「宛名ラベル」を角形 2 号封筒 (240 × 332mm) に貼付のうえ、郵便窓口から書留郵便にて郵送してください。必要書類の受付は郵送に限ります。

出願書類の郵送期間

2025 年 4 月 1 日 入学	2025 年 1 月 14 日 (火) 10:00～2025 年 2 月 3 日 (月) 17:00
2025 年 10 月 1 日 入学	2025 年 7 月 25 日 (金) 10:00～2025 年 8 月 15 日 (金) 17:00

※海外からの出願の場合、締切日必着。

(宛名ラベルに印字される送付先: 〒108-0073 東京都港区三田 2-19-30 慶應義塾大学通信教育部 事務局分室 宛)

いかなる理由があろうとも締切後は受理できません。締切には十分に注意し、余裕をもって郵送してください。

配達状況については、郵送した際に郵便局から受け取る書留の受領証に記載の問い合わせ番号を用いて、日本郵便のウェブサイトで確認できます。合否通知まで、書留の受領証を大切に保管してください。

なお、本学にて出願書類の受付が完了すると、マイページの「出願状況確認・入学検定料支払い」の「出願状況」欄に「出願確定」と表示されますのでご確認ください。個別のお問い合わせによる到着確認は行いません。

5. 注意事項

(1) インターネット上での出願登録および郵送による必要書類の提出にあたっては、次の点に注意してください。

- 必ず志願者本人が出願登録をしてください。
- 出願登録内容や郵送書類に不備がある場合、出願を認めません。
- 提出された書類は理由のいかんに関わらず一切返却しません。
- 選考上の必要に応じて本要項に掲げていない追加の書類を請求する場合があります。
- 出願書類について、大学から確認の連絡をすることがあります。
- 提出した書類に関し、大学が指定した期日までに修正や再提出に応じなかった場合には、出願資格を認めず、提出された書類の返送はしません。また、入学検定料も返金しません。
- 同一学部の異なる類や異なる課程に併願した場合は、いずれも出願を認めません。
- 外国籍の人、国外在住の人は P.17 の注意事項も併せて参照してください。
- 郵送が必要な各種証明書の厳封要否等の条件については、P.15 ①を参照してください。

(2) 出願登録内容および出願資格に関わる書類に虚偽の記載があった場合、選考中に不正行為が発覚した場合は、理由のいかんに関わらず次のとおり対応します。

- ① 選考中に発覚した場合
出願資格を取り消します。入学検定料も返金しません。
- ② 合格後に発覚した場合
合格および入学資格を取り消します。入学検定料も返金しません。
ただし、「入学に必要な費用」を支払い済みの場合は、入学金を除いた在籍基本料、授業料を返金します。
- ③ 入学諸手続後に発覚した場合
合格および入学資格を取り消します。入学検定料、入学金、在籍基本料、授業料のいずれも返金しません。

(3) 出願時に卒業（修了）見込みで出願した方で、大学が指定した期日までに卒業（修了）証明書等を提出できなかった場合には入学資格を取消します。入学検定料も返金しません。

(4) 出願後（インターネット出願システムへの登録および必要書類の郵送後）の「学部や類の変更」および「出願辞退」は認めません。

(5) 文学部では、類別に募集を行います。文学部の 3 つの類ではそれぞれ次の専攻領域を扱っていますので、以下の専攻領域を確認のうえ、正しい類に出願するよう、注意してください。

- [第 1 類]（哲学を主とするもの）哲学専攻領域、倫理学専攻領域、美学美術史学専攻領域、図書館・情報学専攻領域、社会学専攻領域、心理学専攻領域、教育学専攻領域、人間科学専攻領域
- [第 2 類]（史学を主とするもの）日本史学専攻領域、東洋史学専攻領域、西洋史学専攻領域、民族学考古学専攻領域
- [第 3 類]（文学を主とするもの）国文学専攻領域、中国文学専攻領域、英米文学専攻領域、独文学専攻領域、仏文学専攻領域

郵送が必要な書類

出願資格により、提出する書類が異なりますので下記を確認のうえ、それぞれの書類を郵送してください。

- ①普通課程に出願する場合、各種証明書は、出願開始日から起算して3か月以内に発行の厳封されたものを提出してください。特別課程・学士入学に出願する場合、大学および短期大学等が発行する各種証明書の厳封は不要です。
ただし、P.17-19に記載している「外国の高等学校卒業者の出願書類」の厳封要否については同ページの記載指示に従ってください。また、「戸籍抄本」の厳封は不要です。
- ②普通課程で必要となる調査書とは、文部科学省の定めたもので、高等学校、中等教育学校、および高等専門学校で発行するものです。
- ③結婚その他の理由で証明書等記載の氏名が現在の氏名と違う場合は、それを証明する3か月以内発行の戸籍抄本を添えてください。
- ④期日までに必要書類が提出されなかった場合は出願を受け付けられません。

また、海外の出身校の卒業（修了）証明書や成績証明書に関して、以下の要領で提出してください。

- (1)原則、紙面にて発行された原本を郵送してください。
- (2)出身校（あるいは証明書発行機関）で(1)の対応が不可であり、「電子証明書のみ発行」している場合は、出身校（あるいは証明書発行機関）から本学事務局宛（宛先：kcc_senkou@info.keio.ac.jp）に電子証明書発行用ウェブサイトのURLを直接送付してください。
- (3)出身校（あるいは発行機関）で(2)の対応が不可である場合、通信教育部事務局（[お問い合わせフォーム](#)）にお問い合わせください。

1. 普通課程 ○印のついた書類をすべて郵送してください。

郵送書類	高等学校・中等教育学校卒業者 高等専門学校第3学年修了者		高等学校卒業程度 認定試験・大学入学 資格検定試験合格者	左記 以外 ※2
	卒業後 5年以内の者	卒業後 5年を経過した者		
1 入学志願書（インターネット出願マイページからダウンロード）	○	○	○	○
出願資格に関わる書類（以下2.～8.）				
2 調査書	○			★
3 卒業（修了）証明書		○		★
4 高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書・ 大学入学資格検定試験合格成績証明書			○	
5 成績証明書			※1	★
6 資格証明書				★
7 各国の大学入学に必要な国家試験等 の統一試験成績評価証明書				★
8 高等学校卒業程度認定審査の合格証明書				★
以下は該当者のみ提出してください。				
9 戸籍抄本	婚姻等により学校の証明書の氏名と 現在の氏名が異なる場合は3ヶ月以内発行のもの			

- ※1 高等学校で単位を取得している場合（免除科目がある場合）は高等学校の成績証明書も必要です。P.16を参照してください。
高等学校、高等専門学校を中途退学した場合、書類の保管期間によっては成績証明書等が作成できない場合があります。
その場合は、出身校が作成した「文書保存規程により証明書の発行ができない」旨の文書を郵送してください。
- ※2 以下の「〈提出書類および注意事項〉」を確認のうえ、「★」のうち各自該当する必要書類を提出してください。

〈提出書類および注意事項〉

(1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者 * 1 * 2

次のいずれかを提出してください。

- ・卒業後 5 年以内の場合は、3 か月以内発行の調査書
- ・卒業後 5 年を経過した場合は、3 か月以内発行の卒業証明書

(2) 高等専門学校の第 3 学年を修了した者 * 1 * 2

次のいずれかを提出してください。

- ・修了後 5 年以内の場合は、3 か月以内発行の調査書
- ・修了後 5 年を経過した場合は、3 か月以内発行の卒業(修了)証明書

(3) 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者

- ・3 か月以内発行の合格成績証明書(見込み者は「合格見込成績証明書」)

高等学校で取得した単位が免除科目となっている場合は、**高等学校の成績証明書**も必要です(3 か月以内発行で退学年月日記載のもの)。英語検定等の検定試験合格により免除科目となっている場合は、3 か月以内発行の**合格証明書**を提出してください。

(4) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者 * 2 * 3

次のものをすべて提出してください。

- ① 3 か月以内発行の最終学校の**修了証明書**(和文もしくは英文のもの)
- ② 3 か月以内発行の最終学校の**成績証明書**(和文もしくは英文のもの)
- ③ P.17 「外国の高等学校卒業者の出願書類および注意事項」以降に示す、各国の大学入学に必要な国家試験等の統一試験を受験し、科目別の評価が明示された**試験成績評価証明書**を提出してください。日本の高等学校に在籍した場合は、在籍中の「成績証明書」もあわせてご用意ください。

(5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 * 1 * 2

次のいずれかを提出してください。

- ・修了後 5 年以内の場合は、3 か月以内発行の調査書
- ・修了後 5 年を経過した場合は、3 か月以内発行の卒業(修了)証明書

(6) 専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上あること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者 * 2

次のものをすべて提出してください。

- ① 3 か月以内発行の**修了証明書**
- ② 3 か月以内発行の**成績証明書**

(7) 国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた外国人学校の 12 年の課程を修了した者 * 2

次のものをすべて提出してください。

- ① 3 か月以内発行の**修了証明書**
- ② 3 か月以内発行の**成績証明書**
- ③ **当該教育施設が認定を受けた証明書**(当該学校長が発行するもの)

(8) 国際バカロレア(IB)、アビトゥア、バカロレア(フランス共和国)、GCE A レベル、国際 A レベル、欧州バカロレア資格取得者

- ・資格証明書

原本を提出してください。原本の返却を求める場合は、その旨の文書を郵送書類に同封してください。

(9) 高等学校卒業程度認定審査に合格した者

- ・3 か月以内発行の合格証明書

* 1 卒業(または修了)後 5 年以内の者とは、2020 年 3 月 1 日以降に卒業(または修了)した者(10 月入学志願者は 2020 年 9 月 1 日以降に卒業した者)をさします。

* 2 2025 年 3 月卒業(または修了)見込みで入学を志願した人は、3 月末日までに(10 月 1 日入学で 2025 年 9 月卒業見込みで入学を志願した人は 9 月末日までに)卒業(修了)証明書 1 通を必ず提出してください。

* 3 提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身高等学校、大使館等の公的機関もしくは民間の翻訳会社等で証明を受けて添付してください。

〈外国の高等学校卒業者の出願書類および注意事項〉

全般的な注意事項

- ① 次に示す、各国の大学入学に必要な国家試験等の統一試験を受験し、科目別の評価が明示された試験成績評価証明書を提出してください。見込み成績や予測点数等は一切認めません。滞在国・地域の教育制度と異なる統一試験を受験しても構いません。
- ② 統一試験で全体として可否の判定が行われる場合は、必ず合格していなければなりません。
- ③ 統一試験実施団体からの結果送付が遅れる場合でも、出身高等学校への結果通知は早く行われていることがあります。その場合は出身高等学校で証明書を作成してもらい、送付してください。
- ④ いずれの統一試験結果も提出できない場合、出願することはできません。
- ⑤ 統一試験の条件を満たさなかった等の理由で、出願が不受理となった場合でも、入学検定料の返金は一切行いません。入学検定料の支払に当たっては、細心の注意を払うようにしてください。
- ⑥ 各証明書の提出締切は4月1日入学の場合2月3日(月)、10月1日入学の場合8月15日(金)です(消印有効。ただし海外からの出願の場合、必着)。

教育制度等	試験名および注意事項
1 アメリカ合衆国・カナダ	SAT Reasoning Test™ (SAT®) の試験結果について、下記の通り提出してください。 ※従来型の SAT® と Digital SAT®, いずれの結果も受け付けています。 ※「SAT Essay」の提出は不要です。 ※同一日に受験した試験結果について、一部の科目のみを使用する等、部分的に使用することはできません。 <試験結果の提出方法> 下記 ①～③ の3点すべてが出願締切日までに慶應義塾大学に届く必要があります。 ① Official Score (試験実施機関から慶應義塾大学へ送付) ・ここでいう Official Score とは、受験生の手を経由せずに試験実施機関 (College Board) から慶應義塾大学に直接送付される試験結果のことを指します。なお、Rush Report でも可とします。 ・試験実施機関から慶應義塾大学へ直接送付する手続きを取ってください。出願書類に同封する必要はありません。 ・慶應義塾大学の College Board における登録コード番号 (Institution Code) は「0773」です。 ・<u>Official Score が提出締切日までに到着しなかった場合、出願を受理することができません。</u> ② 本人用スコアのコピー (志願者から慶應義塾大学に提出) ・受験者個人アカウント内に表示されるスコアを印刷、あるいは試験実施機関から志願者へ郵送されるスコアをコピーし、出願書類に同封して提出してください。 ③ Official Score の送付手続きが完了していることがわかる画面のコピー (志願者から慶應義塾大学に提出) ・慶應義塾大学に Official Score を送付する手続きが完了していること、送付手続日および志願者氏名が確認できる画面 (送付手続の完了が確認できる受験者個人アカウント上の画面や、試験実施機関から志願者へ送信される送付手続完了メールなど) を印刷し、出願書類に同封して提出してください。 <注意事項> ・基準点は設けていません。 ・Official Score の到着状況に関する問い合わせには応じられません。

2 イギリス	次の条件に従って、GCE A レベル (General Certificate of Education Advanced Level) の成績評価証明書を提出してください。 (1) 3 科目以上 (2) 成績評価は E 以上のものに限る (3) 経済学部出願者は、数学を含んでいること (4) 法学部出願者は、日本語を含まないこと ※文学部出願者は、科目指定はありません。 ※国際 A レベル (International A Level) での出願も認めます。 ※成績評価証明書の提出は、次の 2 つの手続を行ってください。 ① 試験実施機関から発行されたもののコピーに、正しく複製されたもの (Certified true copy) であることの証明を出身高等学校から受けた後、慶應義塾大学に提出してください。あるいは、出身高等学校で試験実施機関からのものに代わる成績評価証明書を作成してもらい、慶應義塾大学に提出してください。 ② ①の手続で慶應義塾大学に送付した試験結果をスキャンしたものを【4 月期：2025 年 2 月 3 日 (月) 17:00 (日本時間)、10 月期：2025 年 8 月 15 日 (金) 17:00 (日本時間) まで】にメール添付で送るように、出身高等学校の教員に依頼してください。 宛先：kcc_senkou@info.keio.ac.jp 件名：GCE Results (出願者氏名) 本文：出願者の英字氏名を必ず記載するよう依頼してください。 ※①の書類が出願締切日までに本学へ到着しなかった場合、②のメール添付でのスコアを用いて選考を行います。①の書類が到着次第、②のメール添付でのスコアと照合を行います。その結果、不正・虚偽が発覚した場合には、「出願手続 5. 注意事項」(P.14 参照)に記載のとおり対応します。
3 国際バカロレア (IB)	次の条件に従って、国際バカロレア (IB) 最終試験 6 科目の成績評価証明書 (Transcript of Grades) を提出してください。 ・経済学部出願者は、6 科目中に数学を含んでいること ※文学部出願者および法学部出願者は科目指定はありません。また、どの学部においても科目レベル (SL、HL) は問いません。 ※ IB Diploma を取得していることが必要です。IB Certificate は認めません。 ※ IB Diploma 取得見込み (Predicted Grades) は認めません。 ※成績評価証明書 (Transcript of Grades) は、IB 試験本部より慶應義塾大学へ電子媒体で直接送付され、提出締切日までに届くようにあらかじめ手配してください。 ※ Remark (再採点) により成績評価証明書の再提出を希望する場合は、必ず事前に以下のとおりメール連絡をしたうえで、成績評価証明書が提出締切日までに届くように手配してください。提出締切日までに届かなかった場合は、再提出を認めません。 宛先：kcc_senkou@info.keio.ac.jp 件名：IB Remark (志願者氏名) 本文：志願者氏名および志願者番号を必ず記載し、Remark (再採点) による再提出を希望する旨を記載してください。
4 フランス	次の条件に従って、バカロレア (Baccalauréat) の成績評価証明書を提出してください。 ・経済学部出願者は、試験科目中に数学を含んでいること ※バカロレア・オプション・インターナショナル (OIB) による出願も認めます。 ※成績評価証明書の原本を、厳封された状態で提出してください。原本の準備が間に合わない場合は、出身高等学校で成績および Baccalauréat が授与された旨の証明書を作成してもらい、提出してください。 ※提出書類が和文・英文以外の場合は、以下 3 点 (いずれも原本) を提出してください。 ・翻訳前の書類 (和文・英文以外) ・大使館等の公的機関もしくは民間の翻訳会社等で翻訳された書類 (和文または英文) ・翻訳された内容が原本と相違ないことを証明する書類 (和文または英文)

5 ドイツ	次の条件に従って、アビトゥア（Abitur）の成績評価証明書を提出してください。 ・経済学部出願者は、試験科目中に数学を含んでいること ※成績評価証明書の原本を、厳封された状態で提出してください。原本の準備が間に合わない場合は、出身高等学校で成績および Abitur が授与された旨の証明書を作成してもらい、提出してください。 ※提出書類が和文・英文以外の場合は、以下３点（いずれも原本）を提出してください。 ・翻訳前の書類（和文・英文以外） ・大使館等の公的機関もしくは民間の翻訳会社等で翻訳された書類（和文または英文） ・翻訳された内容が原本と相違ないことを証明する書類（和文または英文）
6 オーストラリア	次の条件に従って、各州が実施する統一試験の評価証明書 ATAR（Australian Tertiary Admission Rank）の結果を提出してください。 ・経済学部出願者は、試験科目中に数学を含んでいること ※各証明書の原本を、厳封された状態で提出してください。 ※見込み成績や予測点数等は一切認めません。成績・点数が確定していることが必要です。
7 ニュージーランド	次の条件に従って、NCEA（National Certificate of Educational Achievement）Level 3 の Record of Achievement（University Entrance standard 認定済みの記載があるもの）を提出してください。 ・経済学部出願者は、試験科目中に数学を含んでいること ※証明書の原本を、厳封された状態で提出してください。 ※見込み成績や予測点数等は一切認めません。成績・点数が確定していることが必要です。
8 中国	次の条件に従って、全国大学統一入試（普通高等学校招生全国統一考試）の受験結果を提出してください。 ・経済学部出願者は、試験科目中に数学を含んでいること ※証明書の原本を、厳封された状態で提出してください。 ※受験要項のコピー（試験概要や科目・配点等がわかるホームページをプリントアウトしたものでも可）も提出してください。 ※提出書類が和文・英文以外の場合は、以下３点（いずれも原本）を提出してください。 ・翻訳前の書類（和文・英文以外） ・大使館等の公的機関もしくは民間の翻訳会社等で翻訳された書類（和文または英文） ・翻訳された内容が原本と相違ないことを証明する書類（和文または英文）
9 上記以外の国・地域・州・省等	※本要項に記載のない統一試験を受験している場合は、出願資格を満たす統一試験かどうか、本学が判断します。出願前に通信教育部事務局（お問い合わせフォーム）に必ず問い合わせてください。 ※問い合わせは、志願者本人が行ってください。 ※問い合わせの内容によっては、回答まで数日かかることがあるため、余裕をもって問い合わせてください。 ※問い合わせの際は、統一試験制度についての公式資料（ホームページ URL でも可。和文または英文以外の場合は和訳または英訳を添付）を提出できるように準備しておいてください。

2. 特別課程

○印のついた書類をすべて郵送してください。

郵送書類		短期大学卒業者	高等専門学校 卒業者	大学2年以上修了者 (62単位以上取得者)
1	入学志願書（インターネット出願マイページからダウンロード）	○	○	○
出願資格に関わる書類（以下2～8.）				
2	短期大学卒業証明書 ※1	○		
3	短期大学成績証明書 ※1	○		
4	高等専門学校卒業証明書		○	
5	高等専門学校成績証明書		○	
6	大学在籍期間が2年以上であることを 証明できるもの（退学証明書や在籍期間証明書等）			○
7	大学成績証明書			○
以下は該当者のみ提出してください。				
8	戸籍抄本	婚姻等により学校の証明書の氏名と現在の氏名が異なる 場合は3か月以内発行のもの		
9	外国で在籍していた大学の卒業所要 単位が分かる書類（大学のホーム ページの該当箇所のコピー可）	外国の大学を中途退学した場合は、説明書類の 該当箇所にマーカー等で印をつけてください		

※1 卒業と成績の証明内容を一つの書式で満たすことができる証明書がある場合（「成績・卒業証明書」等）、卒業証明書の郵送は不要です。

〈提出書類および注意事項〉

（1）短期大学卒業者

次のものをすべて提出してください。

① 3か月以内発行の**短期大学の卒業証明書**

② 3か月以内発行の**短期大学の成績証明書**（科目ごとに単位数・成績が記載されているもの）

2025年3月卒業見込みの人（10月1日入学は2025年9月卒業見込みの人も含む）で出願締切日までにこれらの証明書の発行を受けられない場合は、「卒業見込証明書」と「成績証明書」を添付して出願することができます。なお2025年3月卒業見込みで入学を志願した人は、3月末日までに（10月1日入学で、2025年9月卒業見込みで入学を志願した人は、9月末日までに）、「卒業証明書」と卒業年月記載の「成績証明書」を必ず提出してください。

（2）高等専門学校（5年制）卒業者

次のものをすべて提出してください。

① 3か月以内発行の**卒業証明書**

② 3か月以内発行の**成績証明書**

2025年3月卒業見込みの人（10月1日入学は2025年9月卒業見込みの人も含む）で出願締切日までにこれらの証明書の発行を受けられない場合は、「卒業見込証明書」と「成績証明書」を添付して出願することができます。なお2025年3月卒業見込みで入学を志願した人は、3月末日までに（10月1日入学で、2025年9月卒業見込みで入学を志願した人は、9月末日までに）、「卒業証明書」と卒業年月日記載の「成績証明書」を必ず提出してください。

（3）大学2年以上修了し、卒業所要単位を62単位以上取得した者

次のものをすべて提出してください。

① 3か月以内発行の**大学在籍期間が2年以上であることを証明できるもの**（大学が発行する退学証明書や在籍期間証明書等）

2025年3月大学2年修了見込みで入学を志願した人は、4月1日以降発行の（10月1日入学で、2025年9月大学2年修了見込みで入学を志願した人は、10月1日以降発行の）「退学証明書」または「2年次が修了したことを確認できる証明書（在籍期間証明書、在籍証明書等）」のいずれかを4月期は2025年4月11

日(金)までに、10月期は2025年10月10日(金)までに必ず提出してください。

② 3か月以内発行の**大学の成績証明書**(科目ごとに単位数と成績が記載されているもの)

出願時点の成績証明で62単位以上を取得している必要があります。複数の大学における取得単位数の合算ではありません。

③ 外国の大学の場合は、**在籍していた大学の卒業所要単位が分かる書類**(大学のホームページの該当箇所のコピー可)を提出してください。該当箇所にマーカー等で印をつけてください。

(4) 外国の短期大学卒業者

次のものをすべて提出してください。

① 3か月以内発行の**短期大学の卒業証明書**(Associate Degree等が明記されているもの)

② 3か月以内発行の**短期大学の成績証明書**

提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身短期学校、大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。

3. 学士入学 ○印のついた書類をすべて郵送してください。

郵送書類		大学卒業者	大学改革支援・学位授与機構で資格を得た者
1	入学志願書 (インターネット出願マイページからダウンロード)	○	○
出願資格に関わる書類 (以下 2.~5.)			
2	大学卒業証明書 ※1	○	
3	大学成績証明書 ※1 ※2	○	○
4	学位授与証明書 ※3		○
以下は該当者のみ提出してください。			
5	戸籍抄本	婚姻等により学校の証明書の氏名と現在の氏名が異なる場合は、3か月以内発行のもの	

- ※1 卒業と成績の証明内容を一つの書式で満たすことができる証明書がある場合(「成績・卒業証明書」等)、卒業証明書の郵送は不要です。
- ※2 総合教育科目の単位認定や必修外国語の仮認定を希望する者で、最終学歴とした大学に他の大学・短大等から編入学し、単位認定を受けている場合は、慶應義塾大学での単位認定の必要上、3か月以内発行の編入前の短期大学や大学等の成績証明書を添えてください(P.22 参照)。編入前の成績証明書が提出されなかった場合、単位認定はできません。
- ※3 大学改革支援・学位授与機構で資格を得た人は、学位授与証明書と、大学改革支援・学位授与機構で認定を受けた全ての単位の成績証明書の発行を単位取得した学校から受けてください。

〈提出書類および注意事項〉

(1) 大学卒業者

次のものをすべて提出してください。

① 3か月以内発行の大学の卒業証明書

② 3か月以内発行の大学の成績証明書(科目ごとに単位数・成績が記載されているもの(総合教育科目を含む))

総合教育科目の単位認定や必修外国語の仮認定を希望する者で、最終学歴とした大学に、他の短期大学や大学等から編入学し、単位認定を受けている場合は、慶應義塾大学での単位認定の必要上、編入前の短期大学や大学等の成績証明書(3か月以内発行のもの)を添えてください。編入前の成績証明書が提出されなかった場合、単位認定はできません。慶應義塾大学を卒業している場合も上記に準じた扱いとなります。

2025年3月卒業見込みの人(10月1日入学は2025年9月卒業見込みの人も含む)で出願締切日までにこれらの証明書の発行を受けられない場合は、「卒業見込証明書」と「成績証明書」の2点を添付して出願することができます。ただし2025年3月卒業見込みで入学を志願した人は、3月末日までに(10月1日入学で、2025年9月卒業見込みで入学を志願した人は、9月末日までに)、「卒業証明書」と卒業年月記載の「成績証明書」を必ず提出してください。

(2) 大学改革支援・学位授与機構で資格を得た者

次のものをすべて提出してください。

① 3か月以内発行の大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与証明書

② 3か月以内発行の大学等の成績証明書

大学改革支援・学位授与機構で認定を受けたすべての単位の成績証明書を、単位取得した学校から発行を受けてください。

《各省庁大学校を2025年3月卒業見込みの人(10月1日入学は2025年9月卒業見込みの人も含む)》
各省庁大学校を2025年3月卒業見込みの人(10月1日入学は2025年9月卒業見込みの人も含む)で、出願締切日までにこれらの証明書の発行を受けられない場合は、大学校の「卒業見込証明書」と「成績証明書」の2点を添付して出願することができます。ただし、2025年3月卒業見込みで入学を志願した人は、3月末日までに(10月1日入学で、2025年9月卒業見込みで入学を志願した人は、9月末日までに)、上記の「大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与証明書」と卒業年月記載の「大学校の成績証明書」を必ず提出してください。

(3) 外国の大学卒業者

次のものをすべて提出してください。

① 3か月以内発行の大学の卒業証明書(Bachelor Degree等が明記されているもの)

② 3か月以内発行の大学の成績証明書

提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身大学、大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。

4. 外国籍または国外在住者

外国籍または国外在住者でA～Cに該当する方は、該当するすべての書類を郵送してください。

	日本国籍	外国籍
日本国内に居住	—	A
日本国外に居住	B	C

※ 上記に該当する方のうち、「日本語能力を証明する書類」については、出願資格とする学校が「日本の高等学校や大学等である場合」、「高等学校卒業程度認定試験合格者」または「高等学校卒業程度認定審査合格者」は、提出不要です。

【Aに該当する方】

提出書類	
日本語能力を証明する書類	(1) または (2) のいずれかを提出してください。 (1) 日本留学試験の日本語科目の成績通知書の写し（点数の記入されたもの） ・日本留学試験は独立行政法人日本学生支援機構および関係諸機関が実施する試験です。 ・受験後2年以内の成績通知書のコピーまたは成績確認書を提出してください。 ・試験の成績は、慶應義塾大学が日本学生支援機構から直接入手します。 ＜有効となる試験回＞ 4月期出願：2023年6月実施分から2024年11月実施分まで 10月期出願：2023年11月実施分から2025年6月実施分まで (2) 日本語能力試験N1の成績証明書または合否結果通知書の原本 ・以下の試験回の受験後2年以内の成績証明書または合否結果通知書（原本）を提出してください。合否結果通知書の原本については、出願処理後に返送します。 ＜有効となる試験回＞ 4月期出願：2023年7月実施分から2024年7月実施分まで 10月期出願：2023年12月実施分から2024年12月実施分まで
住民票（マイナンバーの記載がないもの）	以下の項目がすべて表示された、市区町村による3か月以内に発行のもの。 「氏名」「住所」「生年月日」「性別」「世帯主・続柄」ならびに、「国籍・地域」「第30条の45規定区分」 ※第30条の45規定区分は、「中長期在留者・特別永住者等」「在留資格」「在留期間」「在留期間の満了の日」が住民票に記載されます。 ※市区町村によっては、交付申請の際に、本人が表示項目を指定しない場合や、第三者が交付申請を行った場合に、上記の項目が省略されることがありますのでご注意ください。

【Bに該当する方】

提出書類	
パスポートの写し	写真・氏名がわかるページ

※ 日本国外在住者は国内代理人を立ててください。国内代理人情報は入学手続以後に利用します。本学通信教育部からの全ての郵便物は国内代理人宛に送付します。やむを得ず国内代理人を立てることができない場合は、入学時に国外への発送費用を請求します。詳細は事務局に[お問い合わせフォーム](#)からお問い合わせください。

【C に該当する方】

提出書類	
日本語能力を証明する書類	(1) または (2) のいずれかを提出してください。 (1) 日本留学試験の日本語科目の成績通知書の写し（点数の記入されたもの） ・日本留学試験は独立行政法人日本学生支援機構および関係諸機関が実施する試験です。 ・受験後2年以内の成績通知書のコピーまたは成績確認書を提出してください。 ・試験の成績は、慶應義塾大学が日本学生支援機構から直接入手します。 ＜有効となる試験回＞ 4月期出願：2023年6月実施分から2024年11月実施分まで 10月期出願：2023年11月実施分から2025年6月実施分まで (2) 日本語能力試験 N1 の成績証明書または合否結果通知書の原本 ・以下の試験回の受験後2年以内の成績証明書または合否結果通知書（原本）を提出してください。合否結果通知書の原本については、出願処理後に返送します。 ＜有効となる試験回＞ 4月期出願：2023年7月実施分から2024年7月実施分まで 10月期出願：2023年12月実施分から2024年12月実施分まで
パスポートの写し	写真・氏名がわかるページ

※ 上記書類について個別の質問がある場合は、出願開始前に事務局にお問い合わせフォームからお問い合わせください。

※ 日本国外在住者は国内代理人を立ててください。国内代理人情報は入学手続以後に利用します。本学通信教育部からの全ての郵便物は国内代理人宛に送付します。やむを得ず国内代理人を立てることができない場合は、入学時に国外への発送費用を請求します。詳細は事務局にお問い合わせフォームからお問い合わせください。

入学手続

合格者は、下記に従って入学手続を行ってください。

入学手続は「入学に必要な費用」の振込、入学手続書類の提出により完了します。

1 選考結果の通知

選考結果はメールにて通知し、マイページ上で発表します。

4月入学の場合は3月中旬に、10月入学の場合は9月下旬にお知らせします。

※ただし、書類または手続に不備がある等、状況により発表が遅れる場合があります。

なお、選考結果についての問合せには、一切回答しません。

2 入学手続に関する注意

入学手続については、特に以下の点に注意してください。

- (1) 以下の場合、いかなる事情があったとしても、既に入学意思を放棄したものととして入学手続は認められず、入学の資格を失うことになります。また、いずれの場合も振込済の所定金額について、これを放棄したものとみなされ返還されません。
 - ・本要項に定める指定の期間内に、入学手続に必要な振込みや手続書類の郵送・提出などの手続を部分的にしか行っていない場合、もしくは全く行っていない場合。
 - ・本要項に定める指定の振込期限や手続期間（締切日）後に手続を行った場合。
- (2) 手続に関し、書類の不備・不測の場合等を除き、本学からは、入学手続未了者に対して個別に振込みや手続催告の通知はしません。各自の責任で手続を完了してください。
- (3) 入学手続に関して提出された書類は、理由のいかんにかかわらず返還しません。
- (4) 指定された期間に入学手続を行うことにより、4月入学の場合は2025年4月1日から、10月入学の場合は2025年10月1日から在学契約が発生します。
- (5) 入学金（入学申込金）は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、その地位を一定期間取得しているために返還されません。

3 入学手続期間

入学時期	学費の振込み	入学手続書類の提出
2025年4月1日入学	2025年3月25日（火）	2025年3月25日（火）消印有効 ※海外から発送の場合、締切日必着
2025年10月1日入学	2025年9月30日（火）	2025年9月30日（火）消印有効 ※海外から発送の場合、締切日必着

4 学費の振込み

合格者はマイページより振込依頼書を印刷して締切日までに金融機関窓口より振込んでください。

※海外在住者には別途海外からの送金方法をご案内します。出願登録時に代理人を入力していない場合、国外への郵送費用を別途請求します。

※スクーリング、メディア授業等の受講料は、以下の授業料には含まれていません（P.6参照）。

2025年度学費 普通課程・特別課程・学士入学		学費振込み締切日(金融機関収納印有効)	
入学金	30,000円	2025年度4月1日入学	2025年度10月1日入学
在籍基本料	30,000円	2025年3月25日(火) 締切厳守	2025年9月30日(火) 締切厳守
授業料	140,000円		
合 計	200,000円		

※学費は在学中に改定される場合があります。また、2027年度学費(在籍基本料、授業料)からスライド制を導入します。

- (1) 所定の額だけ振込んでください。金額に不足があると受け付けられません。
- (2) 払込方法は、**銀行振込**に限りです。領収書は、大切に保管してください。
- (3) 分割しての振込みはできません。
- (4) **締切日までに振込みがない場合は、入学を辞退したものとみなします。**

振込みは金融機関窓口で行ってください。振込みの際、本人確認書類の提示が必要です。また、保護者等の代理人が振込みを行う場合は、入学者と代理人それぞれの本人確認書類の提示が必要となります。

5 入学手続書類の提出

合格者は次の書類を期日までに提出してください。

- (1) 住民票(マイナンバーの記載がないもの)

①出願者本人について以下の項目がすべて記載された、市区町村による3か月以内発行の住民票1通を提出してください。

氏名、住所、生年月日、性別、世帯主、世帯主との続柄

②外国籍で日本国内に居住する人は出願時に提出いただいていますので、再度の提出は不要です。

また、国外在住の人はパスポートの写しをご提出いただいていますので、住民票の提出は不要です。

③通称名の使用を希望される方は、「通称名使用届」を提出してください。利用にあたっては審査します。

- (2) 誓約書(本人および保証人による記名・押印)

誓約書の保証人欄は保証人自身が自筆で記名押印してください(代筆は不可)。

なお、学費の請求は学生本人宛に行います。保証人宛に請求することはありません。

※提出方法は選考結果の通知とあわせて、合格者に対して案内します。

入学手続書類提出締切日 (消印有効)	2025年度 4月1日入学	2025年3月25日(火) 締切厳守
	2025年度10月1日入学	2025年9月30日(火) 締切厳守

海外からの発送の場合、締切日必着。

6 入学許可通知・学生証

合格者で締切日までに学費を振込み、入学手続書類を大学へ提出した場合には、入学許可通知、学生証を送付します。4月入学の場合は4月上旬、10月入学の場合は10月上旬の発送予定となります。入学許可通知・学生証の送付をもって入学手続は完了となります。マイページには表示されません。なお、特別課程および学士入学の入学時の認定単位は入学許可通知で確認してください。入学許可された課程は変更できません。

7 補助教材・テキスト

学費の振込および入学手続書類の提出確認後10日程度を目処に、順次発送します(4月入学の場合は3月末頃、10月入学の場合は9月末頃からの発送予定となります。)。補助教材・テキストは入学許可通知・学生証等とは別に送付しますので、お届けが前後する場合があります。

8 入学辞退・授業料等の返還

振込みされた費用は原則として返還しません。ただし、すべての入学手続完了後、原則として、入学手続締切日15:00までに入学辞退を書面(A4 1枚・所定書式)で申し出、受理された場合には、入学金を除く在籍基本料および授業料を返還します。入学辞退の申し出の締切を過ぎて申し出を行った場合は、本学に学籍が生じておりますので、入学辞退とはならず、「入学金」、「在籍基本料」および「授業料」は一切返還しません。詳細はマイページに掲載する「入学手続要項」を確認してください。

〈文学部〉

教育目標・方針 <https://www.tsushin.keio.ac.jp/faculty/flet/policy.html>

【アドミッション・ポリシー（入学受入方針）】

文学部（通信教育課程）では次のような資質・能力を有する学生を求めています。

- ・慶應義塾の精神に対する十分な理解、および学問に対する意欲と向上心
- ・先人による古典類から最新の研究成果が書かれた論文に至るまでの語文献を読み込み、理解するための基礎となる語学力（日本語、および英語・フランス語・ドイツ語・中国語）
- ・与えられた課題に対して論理的に思考し、それに対する自分の考えを正確かつ十分に記述する能力
- ・現在の社会や文化の成り立ちを理解するための基礎となる歴史的な知識（日本史または世界史）

これらは、文学部（通信教育課程）が設置しているすべての類（哲学を主とする第1類、史学を主とする第2類、文学を主とする第3類）に共通しており、入学後、それぞれの類における独自のカリキュラムに従って、専門的な知識や能力を身につけていきます。したがって、文学部（通信教育課程）に入学する者は、これらの類が対象とするいずれかの学問に対する関心・好奇心を有することもまた必要です。

以上の方針に基づき、入学選考を実施します。入学選考は書類選考によりますが、今後の学習勉強計画・研究計画について、明確なプランを持っていることが求められます。入学後、円滑に勉学を進めていくための、基本的な学力、とくにアカデミック・ライティングのために必要な日本語能力を求めます。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）】

文学部（通信教育課程）は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を実施するために、総合教育科目（必修外国語科目を含む）および専門教育科目（第1から第3の「類」に分類）から構成される教育課程（カリキュラム）を編成します。それぞれの科目の編成・実施の方針は、以下に示すとおりです。

文学部（通信教育課程）の研究教育の対象は、人文学、社会科学に限定されるものではなく、自然科学や学際的な分野も包含する幅広さと多様性を特徴とします。したがって文学部の教育課程も多様な科目や分野によって編成されます。特に総合教育科目（必修外国語科目を含む）においては、学士課程での学びの軸となる幅広い見識、学習のための基礎的な技能、着実な言語運用能力の形成をめざした科目編成や授業運営を実施します。また専門教育科目においては、所属する類にかかわる基礎的な知識を基盤として、学生が自らの学習を進め、次第に高度な専門的学識や技能を習得することができるような教育課程を編成・実施します。さらに所属する類以外の専門教育科目等の履修も可能とし、学生が自ら定めた研究・学習課題をさまざまな授業科目や学習機会によって達成できるような教育課程を編成・実施します。

学生は入学に際し、3つの類（第1類：哲学を主とするもの、第2類：史学を主とするもの、第3類：文学を主とするもの）のいずれかに所属します。専門教育科目の履修においては、所属する類に分類される専門教育科目から28単位以上を取得することが求められます。ただし、本学文学部が取り扱う多種多様な学問分野で学び、幅広い見識を身に付けることが求められることから、履修可能な科目を所属する類の科目に限定せず、将来的に自らが目標とする卒業論文のテーマに向け、学生は自由かつ横断的に履修・学習を行うことを可能としています。

なお、3つの類ではそれぞれ次の専攻領域を扱っています。

【第1類】（哲学を主とするもの）

哲学専攻領域、倫理学専攻領域、美学美術史学専攻領域、図書館・情報学専攻領域、社会学専攻領域、心理学専攻領域、教育学専攻領域、人間科学専攻領域

【第2類】（史学を主とするもの）

日本史学専攻領域、東洋史学専攻領域、西洋史学専攻領域、民族学考古学専攻領域

【第3類】（文学を主とするもの）

国文学専攻領域、中国文学専攻領域、英米文学専攻領域、独文学専攻領域、仏文学専攻領域

授与される学位ごとの教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）は別に定めるとおりです。

（詳細は慶應義塾大学通信教育課程 WEB サイト <https://www.tsushin.keio.ac.jp/faculty/flet/policy.html> を参照ください。）

【ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）】

文学部（通信教育課程）は、本塾建学の精神に則り、哲学、美学、図書館・情報学、人間関係学、史学、文学にかかわる理論と応用を研究教授し、文化の創造と社会の発展に資する幅広い教養と深い学識および知的・倫理的・実践的能力を有した人物を育成します。すなわち「文（ことば）」にかかわる広大な領域を対象として、創立者福澤諭吉の「実学の精神」に基づき、実証的に真理を解明し問題を解決してゆく科学的な姿勢と知識および能力を培うことをめざします。

文学部（通信教育課程）では、学生が所属する「類」（第1類：哲学を主とするもの、第2類：史学を主とするもの、第3類：文学を主とするもの）、およびその中で扱われる専攻領域によって求められることが多少異なります。学生は、執筆を希望する卒業論文のテーマに関係する専攻領域で求められることを踏まえ、指導教員の指導のもとで卒業論文の執筆を進めます。所定の要件を満たしたと認められる学生に対して、学士の学位が授与されます。

各類で授与される学位、およびその中で扱われる専攻領域は、文学部（通学課程）の17専攻と対応しており、次の通りです。

【第1類】 学士（哲学）：哲学専攻領域、倫理学専攻領域

学士（美学）：美学美術史学専攻領域

学士（図書館・情報学）：図書館・情報学専攻領域

学士（人間関係学）：社会学専攻領域、心理学専攻領域、教育学専攻領域、人間科学専攻領域

【第2類】 学士（史学）：日本史学専攻領域、東洋史学専攻領域、西洋史学専攻領域、民族学考古学 専攻領域

【第3類】 学士（文学）：国文学専攻領域、中国文学専攻領域、英米文学専攻領域、独文学専攻領域、仏文学専攻領域

授与される学位ごとの卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）は別に定めるとおりです。

（詳細は慶應義塾大学通信教育課程 WEB サイト <https://www.tsushin.keio.ac.jp/faculty/flet/policy.html> を参照ください。）

なお、学修の最終成果である卒業論文（卒業試験）は次の審査項目を満たすものとします。ただし、学位や専攻領域によって多少異なります。

1. テーマ・問題意識が明確である。
2. 先行研究を踏まえている。
3. 方法が目的に適っている。
4. 内容が論理的で一貫している。
5. 形式が学術論文として適切である。

〈経済学部〉

教育目標・方針 <https://www.tsushin.keio.ac.jp/faculty/econ/policy.html>

【アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）】

通学課程の経済学部のアドミッション・ポリシーにおおむね準じていますが、通信教育課程としてはとくにつぎのような学生を求めています。

- ・さまざまな事情で、通学課程に通うことが困難であった人、あるいは現に困難な人。
- ・職業生活を終えたが、その旺盛な向学心をさらに満たしたいと考えている人。
- ・職業生活の途上で、自らの学歴を高度化することによって、職業的なステップアップを考えている人。

選考は書類選考によりますが、当該学部に入學するための一定の読書歴と、今後の勉学計画・研究計画について、明確なプランを持っていることが求められます。入学後、円滑に勉学を進めていくための、基本的な学力、とくにアカデミック・ライティングのために必要な日本語能力を求めます。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）】

通学課程では経済学部と商学部がそれぞれ独立していますが、通信教育課程では経済学部の中で商学部系の科目が履修できるようになっています。専門教育科目は必修科目と選択科目に分かれ、広い分野にわたって科目を履修することになります。

経済学部に設置されている各コースは、いずれも経済現象の理論的分析と実証的分析への基本的視点を提供するものとなっています。さらに経済現象を歴史的に捉えるために必要な経済史関係の科目、経済学の過去を振り返る学史・思想史関係の科目、人口・環境・都市と地域など社会関連の学際的な科目も多く配置しています。

【ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）】

総合教育科目、語学ならびに経済学全般に関する広い知識・理解力と経済学の特定専門分野に関する深い考察力を兼ね備えた者に学位を授与します。経済学を一つの軸とする教養を備え、変化する社会を適切に認識し、日本社会をリードすると同時に世界で活躍できる能力を証するものとして学位を授与することを方針としています。

授与する学位は、学士（経済学）です。

〈法学部〉

教育目標・方針 <https://www.tsushin.keio.ac.jp/faculty/law/policy.html>

【アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）】

通学課程の法学部のアドミッション・ポリシーにおおむね準じていますが、通信教育課程としてはとくにつぎのような学生を求めています。

- ・さまざまな事情で、通学課程に通うことが困難であった人、あるいは現に困難な人。
- ・職業生活を終えたが、その旺盛な向学心をさらに満たしたいと考えている人。
- ・職業生活の途上で、自らの学歴を高度化することによって、職業的なステップアップを考えている人。

選考は書類選考によりますが、当該学部に入學するための一定の読書歴と、今後の勉学計画・研究計画について、明確なプランを持っていることが求められます。入学後、円滑に勉学を進めていくための、基本的な学力、とくにアカデミック・ライティングのために必要な日本語能力を求めます。

法学部は、法律学を主として学ぶ甲類と、政治学を主として学ぶ乙類に分かれています。甲類、乙類、どちらで学ぶかは、出願時に決めなくてはなりません。それぞれのカリキュラムの一覧を参照し、卒業後の自らの将来計画を考えあわせながら慎重に選んでください。途中で類を変えることなく、出願時に選んだ類での卒業を果たして頂きたいと思ひます。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）】

法学部は、甲類（法律学を主とするもの）、乙類（政治学を主とするもの）の2つの類からなり、学生はそれぞれ所属する類の法律学科目、政治学科目を履修します。甲類では、テキスト科目として憲法、民法総論、刑法総論が必修科目となっています。これらは日本の現行法制度を知る上で必須な3教科として位置づけられています。また乙類では、政治学と憲法が必修科目として定められており、わが国の政治現象をとらえる枠組みを示します。

それ以外に両類とも、数多くの選択必修科目が設置されています。それらの学習の目標は、甲類では、法律の専門知識を備え、たとえば法律家になる人を育てるだけでなく、社会現象を法的にとらえる能力、すなわち“リーガルマインド”を育てることに置かれます。また乙類では、政治家や公務員になるためだけでなく、個別の行為や現象を全体との関連で適切に位置づける能力、つまり組織の指導者に要求されるジェネラリストとしての資質の涵養に学習の目標が置かれています。これらの専門教育科目は専門論理的な思考をみなさんに身につけて頂くことを目標としています。法学部では専門と教養のバランスのとれた人間の創造という観点から、総合教育科目である、外国語や人文・社会・自然科学的分野の科目にも広く関心を持って学んで頂きたいと思ひます。

【ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）】

法学部では所定の年限在学し、学則第11条に定める総合教育科目の所定の単位を取得し、かつ第74条の定める甲類（法律学を主とするもの）の科目ないしは乙類（政治学を主とするもの）のなかから所定の単位を取得した者に、学士の学位を与えます。自由科目は含まれません。

個々の科目の単位認定にあたっては、厳格な成績評価を行い、各々の科目に関する基礎的知識や技法が着実に取得されているか否かに留意するものとします。卒業されるみなさんは、甲類、乙類で展開される専門的知識の取得はもとより、広く異文化の言語や風俗に通じ、人文・社会・自然科学的教養を身につけた「独立自尊」の人として、国内外を問わず先導者としての社会貢献を果たすことが期待されます。

授与する学位は、学士（法学）です。

出願に関する問い合わせ先

<メールでのお問い合わせ>

お問い合わせフォーム

<電話でのお問い合わせ>

慶應義塾大学通信教育部 事務局  03-3455-5242

平日 10:00 ~ 11:30、12:30 ~ 16:30（電話受付時間等に変更がある場合があるため、最新情報は本課程 [WEB サイト](#)をご覧ください）

※出願締切日間際は、電話回線の混雑が予想されます。締切日を WEB サイトで確認のうえ、余裕を持った出願を心掛けてください。